

生薬学特論

2 単位 隔年 (後期)

Pharmacognosy and Natural Products Chemistry

高石 喜久(授業責任者)・教授 / 創薬科学専攻, 柏田 良樹・准教授 / 創薬科学専攻

【授業目的】 生薬, 薬用植物など天然医薬品素材を理解し, それらについての現状と将来, 研究方法, 最新の研究動向に関する基本事項を身につける.

【授業概要】 人々の病気の治療・予防に大きな役割を担っている天然医薬品素材 (生薬, 薬用植物, 漢方薬, 健康食品) を私たちの生活に役立てるための知識, 天然医薬品から近代的医薬品を開発する方法論・研究例, 民族薬物学, 天然物化学の研究, 当研究室の研究等について解説する.

【授業計画】

1. 授業ガイダンス+生薬・薬用植物総論 (担当者: 高石 喜久)
2. 医薬品としての天然医薬品素材 (担当者: 高石 喜久)
3. 天然医薬品素材から開発された医薬品 (担当者: 高石 喜久)
4. ルネッサンスを迎えた天然物化学 (担当者: 高石 喜久)
5. 代替医療と生薬・薬用植物・漢方 (担当者: 高石 喜久)
6. 民族薬物調査, その1 (担当者: 高石 喜久)
7. 民族薬物調査, その2 (担当者: 高石 喜久)
8. 最新の天然医薬品開発研究の動向, その1 (担当者: 高石 喜久)
9. 最新の天然医薬品開発研究の動向, その2 (担当者: 高石 喜久)
10. 生薬「雷公藤」の研究, その1 (担当者: 高石 喜久)
11. 生薬「雷公藤」の研究, その2 (担当者: 高石 喜久)
12. 天然物化学に関する最新の研究例 (担当者: 柏田 良樹)
13. 天然医薬品素材から坑 HIV 薬の開発研究, その1 (担当者: 柏田 良樹)
14. 天然医薬品素材から坑 HIV 薬の開発研究, その2 (担当者: 柏田 良樹)
15. 総合討論 (担当者: 高石 喜久, 柏田 良樹)

【成績評価】 出席状況と小テストまたはレポートにより評価する.

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217079>

【連絡先】

⇒ 高石 (088-633-7275, takaishi@ph.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 講義日の12:00~ 13:00又はe-mailにより時間調整を行います).)

⇒ 柏田 (kasiwada@ph.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 講義日の12:00~ 13:00又はe-mailにより時間調整を行います).)

【備考】

- ◇ 随時プリントを配布
- ◇ 平成 23 年度開講